

みやまえナビ No. 9



和歌山市立宮前小学校学校だより

平成31年1月7日

(2019年)

校長 坂本 雅城

ホームページアドレス

www6.wakayama-wky.ed.jp/miyamae/

明けましておめでとうございます！
今年も昨年同様よろしくお願いいたします。

教育目標 健・心・知の育成
「健」 健康な体の育成
「心」 豊かな心の育成
「知」 確かな学力の育成

生身の体を使った信頼関係を

暮れから正月にかけて、暖かい日が続きました。慌ただしい、年末年始もすぎ、いつもの日常が少しずつ戻ってきたことと思います。1月7日(始業式の日)は春の七草をつかった七草がゆを食べる風習があります。春の七草は水辺、道端、田の畔に生え、さらには畑に栽培されているものと色とりどりです。見つけられるような田畑が少なくなっていますが、一度子供と一緒に家の周りを歩き回って探してみてもどうでしょうか？

4月の初めから、子供たちに交流を通して自信と誇りを持てるようにと進めて参りました。自分自身に限界を設けない事が大切です。子供たちが、挫折に心折れずたくましく、常に向上心を失う事無く、失敗を恐れず、チャレンジ精神を持ち続け、「為せば成る」の考えでまい進すれば、更なる良い結果を手に入れられるはずです。そして、周りの大人は、常に、その応援者でいてください。その応援、声かけの有無により子供たちの気持ちの持ちようが変わってくるはずです。

霊長類研究の第一人者、山極寿一京大総長が「人が一定の信頼関係を築けるとする知人の数は、150人ほどという。要は、今の人間の脳の大きさに適する集団の規模である。」と語っている。家族のあり方をめぐるインタビューは、人間の進化から説き起こし、刺激に富む。人間はサルと違い、食物を仲間の所に運んで一緒に食べるようになったと山極さんは言う。ばらばらで食べるサルに対し、人間は「共感力」を発達させ、家族を営み、さらに150人程度の共同体をつかった。そうした歩みは、人間が言葉を獲得する以前のコミュニケーションがもたらしたらしい。だから現在でも言葉以前の交流が大切となる。例えば触覚。握手し抱き合うことが人間関係に好影響を与える。実際に会わずにネットだけつながる。そんな最近の傾向を懸念しつつ、人間の身体はまだ新技術に適応してはいないと

山極さんは見ている。人は効率性だけでは生きられない。

生身の身体を使って人とつながる、という主張に大変共感します。家族、親類が集まり、大勢で食卓を囲み、団らんのひとつ、ことばのいらないつながりに浸る機会はこれからも大事にしていきたいものです。しかし、ICT、つまり情報、インフォメーション技術が、情報通信技術が発達しはじめて、1人で何万人もの人と一気にコミュニケーションがとれるようになった、と錯覚かもしれない。SNSで交換し合っている人たちは、生の声でやりとりをしているわけではなく、一方向である。人間関係を形成するうえで身近な環境とつながり、身を持って体験することを通し、本物に触れ、感じることを大事にしていきたい。そのためにも、地域の方々、保護者の皆さん、地域の関係機関の方々との交流、連携をより深めていきたいと考えています。今後ともより一層のご協力をよろしくお願いいたします。



7日(月) 始業式 セーフティーネット
8日(火) 給食開始
9日(水) いじめなくそうデー
委員会6年
14日(月) 成人の日
16日(水) クラブ5.6年
17日(木) 移動図書館
19日(土) 科学作品展(～2)

<フォローアップ教室>

11日、16日、18日、23日、25日、30日

<教育相談> 10日、17日、24日、31日

<3学期の主な予定>

2/14(木) 授業参観

3/8(木) 創立記念日(143周年)

(お休みではありません)

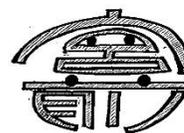
3/18(月) 卒業式

3/22(金) 終業式



～宮前ゆるキャラコンクール、決定～

5年宮前まつりで「宮前ゆるキャラコンクール」に地域の皆様に投票していただきました。どの作品も子供たちがアイデアをだし、一生懸命考えた素晴らしい作品ばかりでした。ご協力ありがとうございました。



1位 宮くんと前くん



2位 宮前にゃんこ



3位 たわやきくん